

「脳血管奇形症例の特徴についての後向視的検討」のお願いとお知らせ

もやもや病、脳動静脈奇形、海綿状血管腫、脳静脈性血管腫などの脳血管奇形は、脳出血をはじめとした脳卒中の原因となる場合があります。しかしながら、脳疾患の中でも脳血管奇形はその頻度の少なさから、臨床像、治療法などについては十分解明されてはいないのが現状です。今回の研究の目的は、関連施設の脳血管奇形症例を集積し、その特徴を調べることである。

1995年4月～2011年5月までの間に防衛医科大学校病院、国立病院機構災害医療センター、自衛隊中央病院に入院された脳血管奇形の患者さんを対象とした後向き研究（過去にさかのぼって、臨床情報を調査すること）により実施します。これまでの既存情報のみを用い、新たに研究のために患者さんから検体を採取したり検査を行う事はありません。

患者さんの臨床情報はID等の個人情報とは無関係な番号付与による匿名化によって管理され、プライバシーが保護されます。また、上記の期間に脳血管奇形で入院された患者さん（または親族の方）で、ご自分の臨床情報を研究に使わないでほしいというご希望があれば下記連絡先までご連絡をいただけますようお願いいたします。

なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、防衛医科大学校脳神経外科における診療には全く何の影響もなく、いかなる意思においても不利益を被ることはありません。

連絡先：防衛医科大学校病院 脳神経外科
竹内 誠
TEL：04-2995-1211 内線 2354